空気より軽い12A、13Aガス用

MC315SCT_(05)_

COSMOS

家庭用

住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器

型式名 **MC-315S**

取扱説明書

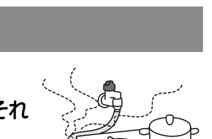
COSMOS
MC-315S
自動試験機能付
火災
お知らせ
CO
ガス
警報停止
電源

一般財団法人
日本ガス機器検査協会検査合格品

- 住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器をお取り付けいただきありがとうございました。
- この取扱説明書は住宅用火災(煙式)・ガス・CO警報器の取扱方法を説明します。
- お使いになる前に、この取扱説明書を必ず読んで、内容をご理解した上で取り扱ってください。
- 取扱説明書および保証書はお手元に保管し、いつでもご覧いただけるようにしておいてください。
- 本書を紛失され、内容に不明な点があった場合は、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
- 本警報器は、火災による煙を感知して警報を発するものです。火災の発生を未然に防止する装置ではなく、また、火災による損害を防止することを保障するものではありません。火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではなく、また、ガスもれやCOによる損害を防止することを保障するものではありません。ガスもれやCOなどによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本警報器は火災による煙を感知して、警報を発するものです。換気扇等により煙が吸引され、煙感知部に煙が到達しない場合は、火災警報機能が働きません。
- 本警報器は、ガスやCOを検知して警報を発するものです。ガス検知部にガスやCOが到達しない場合は、ガス警報機能やCO警報機能が働きません。

警報器の機能について

■ガス警報機能・CO警報機能



警報器周囲のガスやCOが規定濃度以上になると、それを検知して、注意報または警報を発します。

《お断わり》

- ガス検知部にガスやCOが到達しないときは、警報機能が働きません。
- ガスもれや不完全燃焼によるCOの発生を未然に防止する装置ではありません。ガスもれやCO発生などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取付場所近くでのガスもれやCO発生には警報を発しますが、他の部屋で発生したガスやCOには警報を発しないことがあります。

■火災警報機能

火災などにより、警報器周囲の煙が規定濃度以上になると、それを感知して警報を発します。

《お断わり》

- 換気扇などにより煙が吸引され、煙感知部の煙が規定濃度以上にならないときは、警報機能が働きません。
- 火災の発生を未然に防止する装置ではありません。
火災などによる損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 警報器を取り付けていない部屋は、火災の監視ができません。

安全上のご注意

ご使用前に必ずお読みいただき、お客さまや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、必ずお守りください。
注意事項は、誤った取り扱いによる危害や損害の程度を、以下の表示で区分しています。

⚠危険	誤った取り扱いをすると**「死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定される」**内容を示します。
⚠警告	誤った取り扱いをすると**「死亡または重傷を負う可能性が想定される」**内容を示します。
⚠注意	誤った取り扱いをすると**「傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される」**内容を示します。

絵表示の内容

「必ず行う」事項を示しています。

「接触禁止」事項を示しています。

「火気厳禁」事項を示しています。

「分解禁止」事項を示しています。

「ぬれ手禁止」事項を示しています。

「一般的な禁止」事項を示しています。

「水ぬれ禁止」事項を示しています。

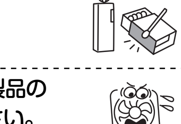
⚠危険

ガス警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。
爆発の恐れがあります。

必ず行う **ガス警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。**

火気厳禁 **マッチやライターなど、火気を使わないでください。**

禁止 **換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しないでください。**

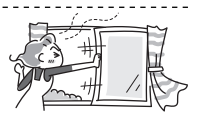


禁止 **部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。**

⚠危険

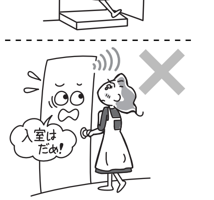
CO警報音もしくは火災警報音が鳴ったら、以下の内容を必ず守ってください。CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険が生じる恐れがあります。また、火災により生命に危険が生じる恐れがあります。

必ず行う **CO警報音が鳴っている部屋にいるときは、すぐに換気をし、使用中のガス機器を止めてください。**



必ず行う **火災警報音が鳴り、消火が不可能なときは、避難してください。**

禁止 **部屋の外にいるときは、すぐに入室しないでください。**



⚠警告

必ず行う **常に電源が入っていること(電源表示が緑色)を確認してください。**
電源が入っていないと火災、ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

必ず行う **設置後、3年(有効期限)を過ぎた警報器は、新しい警報器とお取り替えください。**
誤動作または正常に作動しない恐れがあります。
有効期限は、貼ってある有効期限ラベルに示しています。

必ず行う **噴霧式殺虫剤を使用するときは、以下の内容を必ず守ってください。**
- 警報器を取り外し、ポリ袋などで覆う。
- 噴霧が終わったら、換気した後、ポリ袋を取り除く。
誤作動の原因となります。

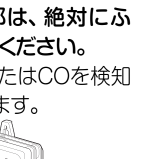
水ぬれ禁止 **警報器を水につけたり、水をかけたりしないでください。**
ショート・発煙・発火の恐れがあります。

分解禁止 **分解や改造はしないでください。**
故障の原因となります。

禁止 **衝撃を与えないでください。**
故障の原因となります。

禁止 **警報器を廃棄する時以外は、専用リチウム電池を取り外さないでください。**
火災、ガスもれ、COが発生しても、警報を発しません。

禁止 **ガス検知部は、絶対にふさがないでください。**
ガスもれまたはCOを検知しなくなります。



禁止 **煙感知式住宅用火災警報器に用いられる点検ガスを噴霧しないでください。**
点検ガスにフロンガスが含まれている場合、ガスセンサの故障の原因となります。

⚠注意

必ず行う **警報器の取り外し・取り付けを行うときは、安定した踏み台を使い、十分注意してください。**
転落・転倒・落下によるけがの恐れがあります。

禁止 **取付位置を移動させないでください。**
警報の遅れの原因となります。
取付位置を変える必要が生じたときは、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

禁止 **警報器の前に物を置いたり、取り付けたりしないでください。**
警報の遅れの原因となります。

禁止 **警報器の近くでラジオなどを使用しないでください。**
ラジオなどにノイズ(雑音)が入ることがあります。警報器から距離を離してお使いください。

禁止 **この商品は検定合格品ですが、消防法で定められた自動火災報知設備には該当いたしませんので、それらの用途には使用できません。**

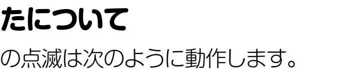
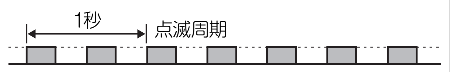
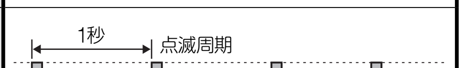
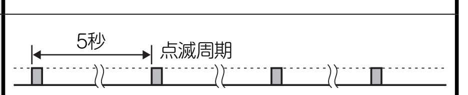
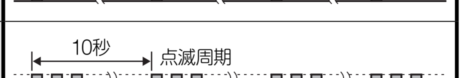
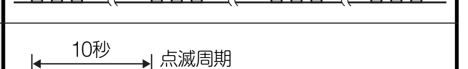
対象ガス

⚠注意

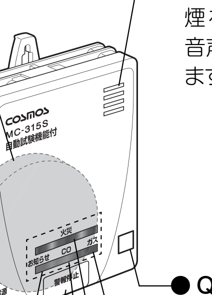
- この警報器は火災(火災等による煙)、都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)および燃焼排ガス中のCOを検知します。
- 都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス)供給区域外ではお使いにならないでください。

■ランプのつきかたについて

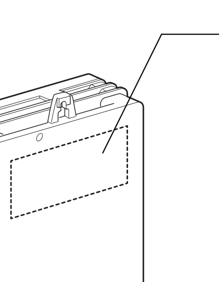
取扱説明書中のランプの点滅は次のように動作します。

早い点滅	1秒ごとに 2回点滅	 1秒 点滅周期
点滅	1秒ごとに 1回点滅	 1秒 点滅周期
ゆっくり点滅	5秒ごとに 1回点滅	 5秒 点滅周期
故障点滅	10秒ごとに 3回点滅	 10秒 点滅周期
電池切れ点滅	10秒ごとに 1回点滅	 10秒 点滅周期
期限切れ点滅	10秒ごとに 2回点滅	 10秒 点滅周期

各部のなまえとはたらき


COSMOS
MC-315S
自動試験機能付
火災
お知らせ
CO
ガス
警報停止
電源

- **煙感知部**
煙を感知します。
- **有効期限ラベル**
有効期限 20 年 月
- **起動プラグ**
プラグを押し込むと警報器の電源が入ります。電源表示が緑色になります。
- **形式認証証票**
- **電源表示(緑・黒)**
警報器の電源が入っているときは緑色、電源オフ時や電池切れ時は黒色を表示します。
- **緑(お知らせ)ランプ**
故障や電池切れしているときに点滅します。
- **警報停止スイッチ**
警報音を停止させたり、定期点検をするときに使用します。
- **警報スピーカー**
ガス、COを検知、または火災による煙を感知すると、音声合成音が鳴ります。
- QRコード(▦)
- **赤(ガス警報)ランプ**
ガスを検知すると点滅します。
- **赤スライド(火災警報)ランプ**
火災による煙を感知すると点灯します。
- **黄(CO警報)ランプ**
COを検知すると点滅します。

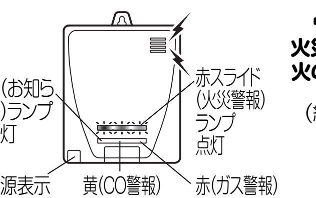


- **ガス検知部点検口**
- **ガス検知部**
ガスおよびCOを検知します。
- **製造番号シール**
15・09-123456 ガス点検口↓
製造年月 製造番号
- **検定合格証票**
- **定格表示**
- **引きひも引掛部**
引きひもを使用するときに引っ掛けて使用します。

警報器のお知らせ機能について

■火災による煙が発生したときは

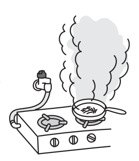
警報器周囲の煙が規定濃度以上になると作動します。


緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ点灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯

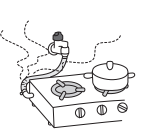
**ウーウーカンカンカン
火災警報器が作動しました
火の元を確認してください**

(約2分後)

**ウーウーカンカンカン
火事です 火事です**

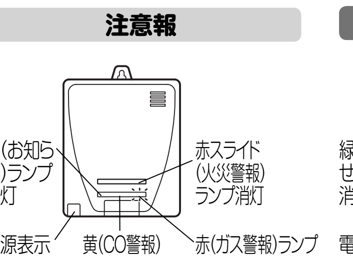


■ガスがもれたときは

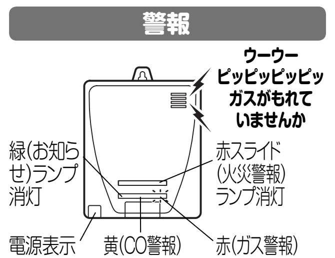


警報器周囲のガスが規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。

注意報


緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプゆっくり点滅

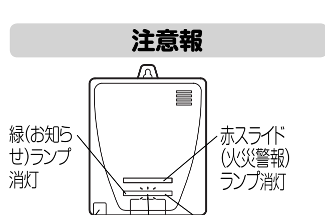
警報


ウーウー
ピッピッピッピッ
ガスがもれていませんか
緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ点滅

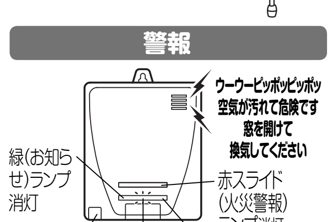
■ガス機器の不完全燃焼によるCOが発生したときは

警報器周囲のCOが規定濃度以上になると作動します。低濃度のときは注意報が作動し、高濃度になると警報が作動します。(低濃度が約5分間継続した場合も警報が作動します。)

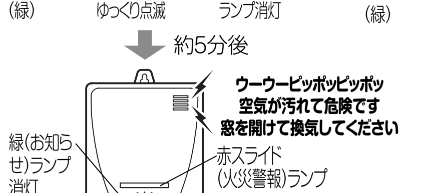
注意報


緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプゆっくり点滅
赤(ガス警報)ランプ消灯

警報

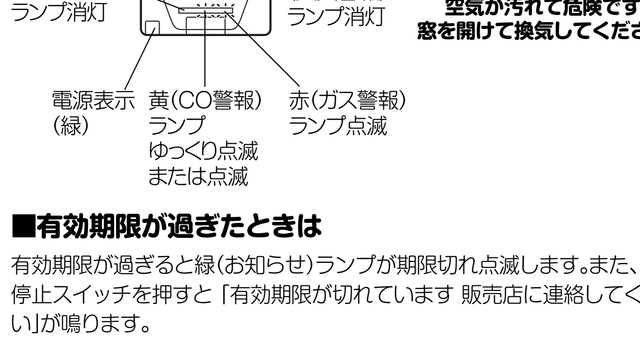

ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください
緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ点滅
赤(ガス警報)ランプ消灯

約5分後


ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください
緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプゆっくり点滅
赤(ガス警報)ランプ消灯

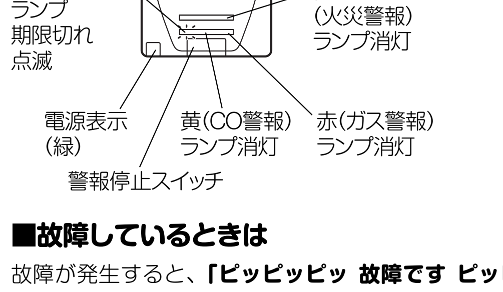
■ガスのもれとガス機器の不完全燃焼によるCOが同時に発生したときは

警報器周囲のガスとCOが規定濃度以上になると作動します。


ウーウーピッピッピッピッ
ガスがもれていませんか
交互に鳴る
ウーウーピッポッピッポッ
空気が汚れて危険です
窓を開けて換気してください
緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプゆっくり点滅または点滅
赤(ガス警報)ランプ点滅

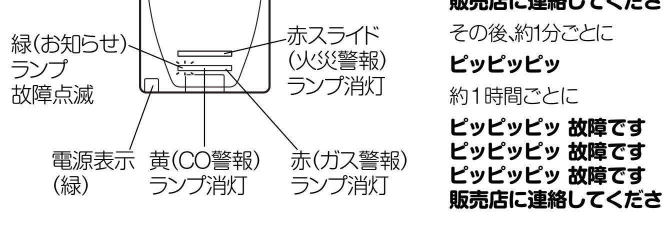
■有効期限が過ぎたときは

有効期限が過ぎると緑(お知らせ)ランプが期限切れ点滅します。また、警報停止スイッチを押すと「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」が鳴ります。
※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

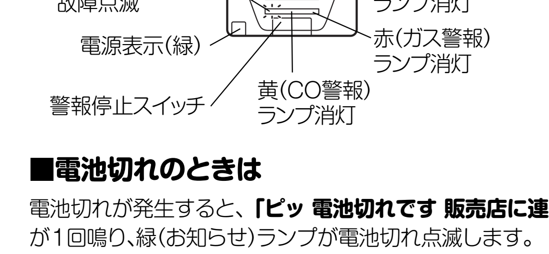

有効期限が切れています
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ期限切れ点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯
警報停止スイッチ

■故障しているときは

故障が発生すると、**「ピッピッピッ 故障です ピッピッピッ 故障です ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」**が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが故障点滅します。
その後に**「ピッピッピッ」**と約1分ごとに繰り返し鳴り、約1時間ごとに「**ピッピッピッ 故障です ピッピッピッ 故障です ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください**」が鳴ります。
それ以降も同じ警報を繰り返します。

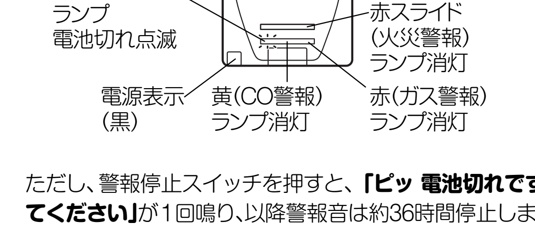

ピッピッピッ 故障です
ピッピッピッ 故障です
ピッピッピッ 故障です
販売店に連絡してください
その後、約1分ごとに
ピッピッピッ
約1時間ごとに
ピッピッピッ 故障です
ピッピッピッ 故障です
ピッピッピッ 故障です
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ故障点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯

ただし、警報停止スイッチを押すと、**「ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」**が1回鳴り、以降警報音は約36時間停止します。
緑(お知らせ)ランプの故障点滅は止まりません。
※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
※ 煙やガスおよびCOを検知した場合は、警報が可能であれば警報音を発します。
※ 約36時間の停止中に警報停止スイッチを押すと、故障の音声を発しますが、約36時間の一時停止の状態はリセットされません。
※ 約36時間を経過すると、再度故障警報音が鳴ります。

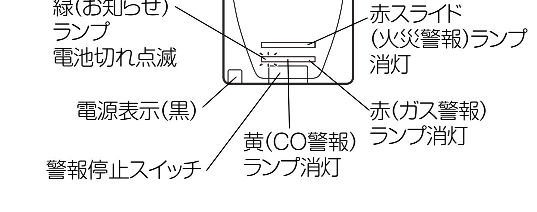

ピッピッピッ 故障です
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ故障点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
赤(ガス警報)ランプ消灯
警報停止スイッチ
黄(CO警報)ランプ消灯

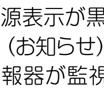
■電池切れのときは

電池切れが発生すると、**「ピッ 電池切れです 販売店に連絡してください」**が1回鳴り、緑(お知らせ)ランプが電池切れ点滅します。
その後に**「ピッ」**と約1分ごとに繰り返し鳴ります。


ピッ 電池切れです
販売店に連絡してください
その後、約1分ごとに
ピッ
緑(お知らせ)ランプ電池切れ点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(黒)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯

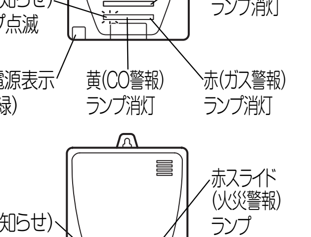
ただし、警報停止スイッチを押すと、**「ピッ 電池切れです 販売店に連絡してください」**が1回鳴り、以降警報音は約36時間停止します。
緑(お知らせ)ランプの電池切れ点滅は止まりません。
※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
※ 煙やガスおよびCOを検知した場合は、警報が可能であれば警報音を発します。
※ 約36時間の停止中に警報停止スイッチを押すと、電池切れの音声を発しますが、約36時間の一時停止の状態はリセットされません。
※ 約36時間を経過すると、再度**「ピッ」**音が鳴ります。


ピッ 電池切れです
販売店に連絡してください
緑(お知らせ)ランプ電池切れ点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(黒)
赤(ガス警報)ランプ消灯
黄(CO警報)ランプ消灯
警報停止スイッチ

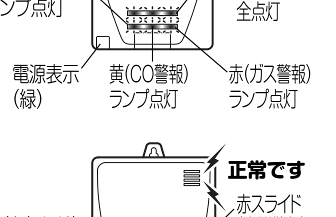


使用方法

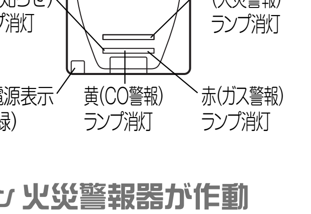
1 起動プラグを押し込む。
電源表示が黒から緑に変わり、緑(お知らせ)ランプが点滅し、警報器が監視状態に入る準備状態になります。


起動プラグを押し込む
緑(お知らせ)ランプ点滅
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯

2 電源が入ってから約1分後、ランプが全点灯した後、全消灯します。
〈過去約10日以内に警報が作動した場合〉
最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、1秒間点灯、点滅します。
(鳴動原因表示機能によるものです。)


緑(お知らせ)ランプ点灯
赤スライド(火災警報)ランプ全点灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ点灯
赤(ガス警報)ランプ点灯

3 「正常です」と鳴って監視状態に入ります。
〈警報器が故障している場合〉
「正常です」とは鳴らずに、故障発生時の動作となります。
※ お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。


正常です
緑(お知らせ)ランプ消灯
赤スライド(火災警報)ランプ消灯
電源表示(緑)
黄(CO警報)ランプ消灯
赤(ガス警報)ランプ消灯

1『ウーウーカンカンカン 火災警報器が作動しました 火の元を確認してください』 と鳴り、約2分後 『ウーウーカンカンカン 火事です 火事です』 と鳴ったときの処置のしかた

【赤スライド(火災警報)ランプが点灯】〈火災警報〉

⚠危険	消火が不可能なときは、避難する。 必ず行う

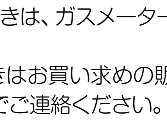
《お断わり》

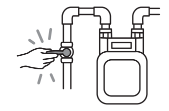
- 火災以外の煙などで火災警報を発している場合でも、赤(ガス警報)ランプおよび黄(CO警報)ランプの点滅の有無を確認してください。
※ 火災警報を発している場合は、音声は火災警報が優先されるため、音声によるガス警報およびCO警報は発しません。
- 赤(ガス警報)ランプおよび黄(CO警報)ランプが点滅している場合は、項目「6」の処置を行ってください。

〈火災以外の煙などで火災警報を発しているとき〉
項目「7」の処置を行ってください。

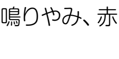
1 火元の確認をする。

2 必要な手段をとる。


119番への通報
119



天ぷら油から炎が出ているときは、ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。
メーターガス栓をあけるときはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

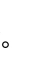


警報器周囲の煙が規定濃度以下になると、警報音が鳴りやみ、赤スライド(火災警報)ランプが消灯します。

2 赤(ガス警報)ランプが点滅しているときの処置のしかた

【赤(ガス警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)】
〈ガス注意報〉

1 ドアや窓を開けて換気する。
しばらく換気を続けると、赤(ガス警報)ランプは消灯します。



2 原因を確認する。
ガス濃度がうすい場合にゆっくり点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。

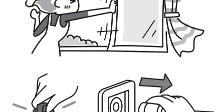
3『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』 と鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガス警報)ランプが点滅(1秒ごとに1回点滅)】〈ガス警報〉

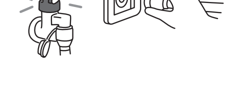
警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険	警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。 爆発の恐れがあります。
火気厳禁 マッチやライターなど、火気を使わない。	禁止 換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。

1 ドアや窓を開けて換気する。



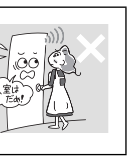
2 ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
【赤(ガス警報)ランプ消灯】

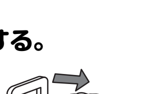
4 ガスもれの原因を点検する。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険	警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しない。 爆発の恐れがあります。 禁止 

1 部屋に入らない。
室外からドアや窓を開けられるときはドアや窓を開けて換気する。

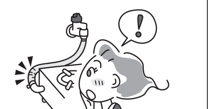
2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。
メーターガス栓をあけるときはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。



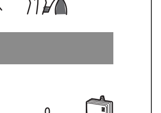
3 ガスがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプの消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



6 ガスもれの原因を点検する。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)

お買い求めの販売店
または、最寄りの
ガス会社まで
ご連絡ください。

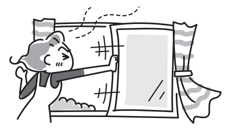
4 黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅しているときの処置のしかた

【黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)】
〈CO注意報〉

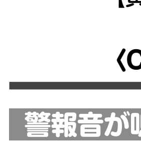
《お断わり》

黄(CO警報)ランプのゆっくり点滅が約5分間継続すると、**「ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」**と鳴りはじめます。

1 ドアや窓を開けて換気する。
しばらく換気を続けると、黄(CO警報)ランプは消灯します。



2 原因を確認する。
CO濃度がうすい場合にゆっくり点滅します。
室内の空気の汚れにも反応することがあります。



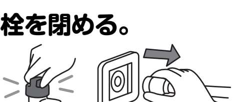
5『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』 と鳴ったときの処置のしかた

【黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)、または点滅(1秒ごとに1回点滅)】
〈CO警報〉

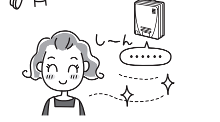
警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険
警報音が鳴ったら、すぐに換気し、使用中のガス機器を止める。 CO濃度が上昇し、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。

1 ドアや窓を開けて換気する。



2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



3 COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
【黄(CO警報)ランプ消灯】

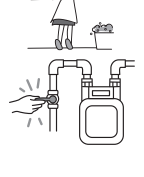
部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険	警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しない。 CO濃度が濃くなっていることがあり、短時間で生命に危険をおよぼす恐れがあります。 禁止

1 部屋に入らない。
室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。

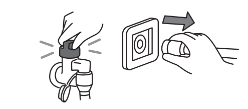
2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。
メーターガス栓をあけるときはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

3 COがなくなれば、警報音が鳴りやむ。



4 部屋に入り、黄(CO警報)ランプの消灯を確認する。

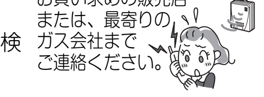
5 ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。



処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。

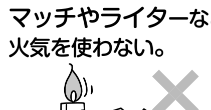
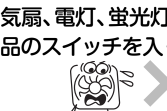

お買い求めの販売店
または、最寄りの
ガス会社まで
ご連絡ください。

6 『ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか』と『ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください』が交互に鳴ったときの処置のしかた

【赤(ガス警報)ランプが点滅(1秒ごとに1回点滅)、黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)、または点滅(1秒ごとに1回点滅)】
〈ガス警報とCO警報の同時警報〉

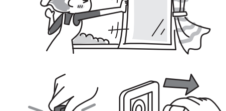
警報音が鳴っている部屋にいるときは

⚠危険 警報音が鳴っている間は、以下の内容を必ず守ってください。爆発やCO中毒の恐れがあります。

火気厳禁	禁止
マッチやライターなど、火気を使わない。 	換気扇、電灯、蛍光灯など、電気製品のスイッチを入・切しない。 

1 ドアや窓を開けて換気する。

2 ガス機器の使用を中止し、ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

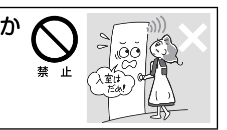


3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやむ。
【赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプ消灯】

4 ガスもれやCO発生の原因を点検する。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

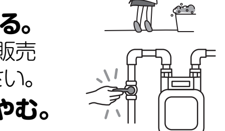
部屋の外から警報音に気づいたときは

⚠危険 警報音が鳴っている間は、部屋の外から、すぐに入室しない。爆発やCO中毒の恐れがあります。 禁止



1 部屋に入らない。
室外からドアや窓を開けられるときは、ドアや窓を開けて換気する。

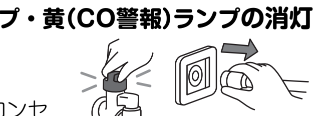
2 ガスメーター近くのメーターガス栓を閉める。
メーターガス栓をあけるときはお買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。



3 ガスやCOがなくなれば、警報音が鳴りやむ。

4 部屋に入り、赤(ガス警報)ランプ・黄(CO警報)ランプの消灯を確認する。

5 ガス栓や器具栓を閉める。
ガスコンセント接続の場合、ガスコンセントからソケットをはずしてください。

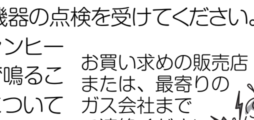


6 ガスもれやCO発生の原因を点検する。
原因としては、煮こぼれ、ゴム管の外れ、ゴム管の亀裂、ガス機器の立ち消えなどが考えられます。

処置をしても、警報音が鳴りやまないときは

おねがい

- たびたび警報音が鳴るときは、ガス機器の点検を受けてください。(有償)
- ガス機器以外の燃焼機器(石油ファンヒーター、石油ストーブなど)が原因で鳴ることもありますので、これらの機器についても点検を受けてください。


お買い求めの販売店
または、最寄りの
ガス会社まで
ご連絡ください。

7 異常がないのに警報音が鳴ったり、ランプが点滅したときの処置のしかた

ガスやCO以外の空気の汚れで、赤(ガス警報)ランプや黄(CO警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴ったときは

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。

2 警報器周囲のガスが規定濃度以下になると、ランプの点滅や警報音が止まる。

〈警報音を止めたいとき〉

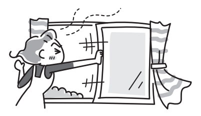
警報停止スイッチを押すと、

- ガス警報の警報音は約5分間止めることができます。
- CO警報は、黄(CO警報)ランプがゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅)し、CO警報音が鳴っている場合のみ、警報音を1回だけ約5分間止めることができます。

※ 警報器周囲のガスとCOが規定濃度以下になっていない場合、停止時間経過後に再び警報音を発します。

火災以外の煙で火災警報音が鳴ったときは

1 ドアや窓を開け、しばらく換気を続ける。



2 警報器周囲の煙が規定濃度以下になると、警報音が鳴りやむ。

〈火災警報音を止めたいとき〉

警報停止スイッチを押してください。警報音が止まります。

- 火災警報音を約5分間止めることができます。

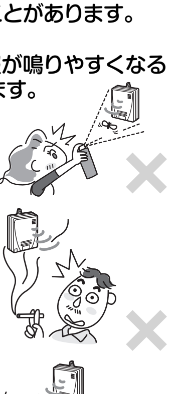
※ 警報器周囲の煙が規定濃度以下になっていない場合は、約5分後に再び火災警報を発します。約5分後に再警報してもスイッチを再度押すことで警報音を止めることができます。

警報音が鳴ったり、ランプが点滅した原因について

以下の原因が考えられますので、調べてください。

- **長い間閉めきられたお部屋や、高気密住宅などの換気回数が少ないお部屋に設置されている場合、ガスセンサの感度に影響を及ぼす室内の滞留成分（シリコーンや溶剤に含まれる揮発性成分、フロンガス[エアコンの冷媒ガスなど]）の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。**
- **建材などから発生する揮発性成分の作用により警報が鳴りやすくなることがあります。また、まれに鳴り続けることがあります。**

〈ガス警報・CO警報〉



- スプレー式殺虫剤やヘアスプレーなどを、警報器にかけていませんか。
- タバコの煙を警報器に吹きかけていませんか。
- 芳香剤・香油（アロマオイル）などの濃いガスが警報器にかかっていませんか。
- 線香の煙が警報器にかかっていませんか。
- 溶剤、シンナー、ベンジンなどを大量に使用していませんか。
- アルコール類やくん煙式、くん蒸式の殺虫剤が高濃度になっていませんか。
- フローリングのワックス、溶剤を含む接着剤を使用していませんか。
- 長時間、部屋を閉め切っていませんか。
- 焼き魚の煙などが警報器にかかっていませんか。
- みりんや酢などの調味料成分を含んだ蒸気が、警報器に大量にかかっていませんか。
- 可燃性のガスなどを使用していませんか。
- 換気が十分でない状態で、湯沸器を使用していませんか。
- ガスコンロの着火ミスがありませんか。
- 自動車の排気ガスが室内にこもっていませんか。
- 炭火や練炭を使用していませんか。
- 換気扇を回さずに大鍋(業務用)で湯を沸かしていませんか。点火初期時にCOが発生し、CO警報を発することがあります。

〈火災警報〉

- 湯気が直接かかっていませんか。
- タバコ・焼き魚・線香などの煙を警報器にかけていませんか。
- くん煙式、くん蒸式の殺虫剤が直接かかっていませんか。

おねがい

ガスもれやCO発生ではなく、空気の汚れなどにより、赤（ガス警報）ランプ・黄（CO警報）ランプが点滅したり、警報音声が鳴る場合がありますが、すぐに鳴りやみますので、ドアや窓を開け、しばらく換気を続けてください。

ランプ表示・音声出力の事象一覧表

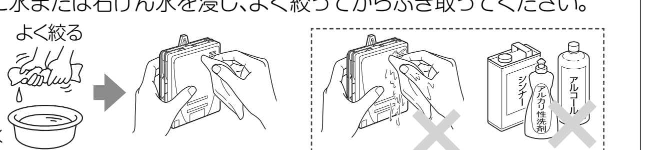
電源表示	ランプ				音声内容	事象
	緑(お知らせ)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)		
緑	○	○	○	○	なし	通常動作(監視中)
緑	○	○	◎	○	なし	ガス注意報
緑	○	○	●	○	ガス警報音声 **「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」**	ガス警報
緑	○	◎	○	○	なし	CO注意報
緑	○	◎ または ●	○	○	CO警報音声 **「ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」**	CO警報
緑	○	◎	◎	○	なし	ガス注意報とCO注意報
緑	○	◎ または ●	◎	○	CO警報音声 **「ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」**	CO警報とガス注意報
緑	○	◎	●	○	ガス警報音声 **「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」**	ガス警報とCO注意報
緑	○	◎ または ●	●	○	ガス警報音声 **「ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか」**と、 CO警報音声 **「ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください」**を 交互音声	ガス警報とCO警報
緑	3回/10秒点滅	○	○	○	故障警報音声 **「ピッピッピッ 故障です ピッピッピッ 故障です 販売店に連絡してください」**(約1時間ごと) **「ピッピッピッ」**(約1分ごと)	故障警報(警報器が故障診断機能で故障と判断した状態)
緑	2回/10秒点滅	○	○	○	有効期限切れ音声 **「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」** ※警報停止スイッチを押した場合	有効期限切れ(警報器の有効期限が過ぎた状態)
黒	1回/10秒点滅	○	○	○	電池切れ警告音声 **「ピッ 電池切れです 販売店に連絡してください」** **「ピッ」**(約1分ごと)	電池切れ
緑	○	○	○	●	火災警報音声 **「ウーウー カンカンカン 火災警報器が作動しました 火の元を確認してください」** 約2分後の音声 **「ウーウー カンカンカン 火事です 火事です」**	火災警報
緑	○	○	◎	●		火災警報とガス注意報
緑	○	○	●	●		火災警報とガス警報
緑	○	◎ または ●	○	●		火災警報とCO注意報または警報
緑	○	◎ または ●	◎	●		火災警報・ガス注意報・CO注意報または警報
緑	○	◎ または ●	●	●		火災警報・ガス警報・CO注意報または警報

●：点滅(1秒ごとに1回)　◎：ゆっくり点滅(5秒ごとに1回)　○：消灯
※：故障したときは、上記以外の警報音を発する場合があります。
この場合、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

お手入れのしかた

1 警報器を取り外す。

2 警報器および取付部付近の壁面の汚れをふき取る。
布に水または石けん水を浸し、よく絞ってからふき取ってください。


よく絞る
水または石けん水
シンナー
アルカリ性洗剤
アルコール

おねがい

- **お手入れするときは、警報器の内部に水が入らないように注意してください。**
- **お手入れするときは、中性洗剤、アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤、ベンジン、シンナー、アルコールは使わないでください。**
アルカリ性洗剤などを使うと、警報器本体の表面に傷がついたり、しばらく赤(ガス警報)ランプが点滅したり、警報音が鳴りやまないことがあります。

3 警報器を取り付ける。

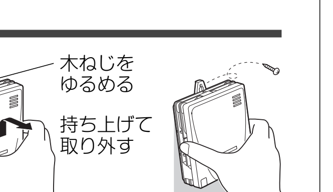
4 本体を取り付けてから、正常に動作することを確認する。

警報器の取り外し・取り付けかた

■ 木ねじの場合

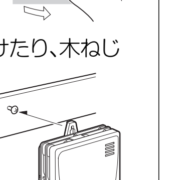
〈取り外しかた〉

1 木ねじをゆるめて警報器を取り外す。


木ねじをゆるめる
持ち上げて取り外す

〈注意〉
壁掛型警報器は、強く引っ張ると取り付けている木ねじが抜けたり、木ねじから警報器が外れたりして、落下する恐れがあります。

〈取り付けかた〉



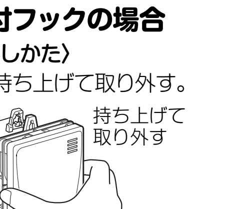
1 警報器を木ねじに引っ掛ける。

2 木ねじを締め付けて固定する。

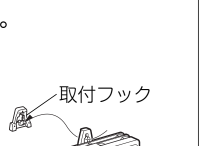
〈確認〉
警報器が確実に固定されていることを確認してください。

■取付フックの場合

〈取り外しかた〉
本体を持ち上げて取り外す。


取付フック
持ち上げて取り外す

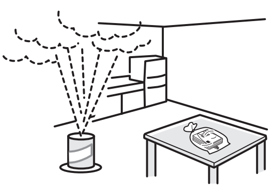
〈取り付けかた〉
警報器を取付フックに引っ掛ける。



〈確認〉
警報器が確実に固定されていることを確認してください。

噴霧式殺虫剤を使用するときは

噴霧式殺虫剤の噴射ガスに反応して警報器が鳴る場合があります。
次の処置を行っていただくと、警報器が鳴り出すのを防ぐ効果があります。



⚠警告	⚠注意
噴霧式殺虫剤を使用した後は、必ず部屋の換気をし、ポリ袋から取り出してください。 警報器が作動しません。	**警報器の壁面からの取り外し・取り付けは、高いところでの作業となりますので、しっかりした踏み台を使って、十分注意して行ってください。** 転落、転倒、落下の原因になります。

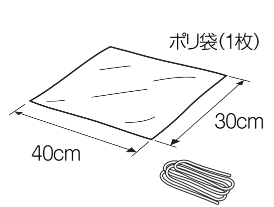
1 警報器をポリ袋の中に入れる。
警報器を取り付けている部屋で噴霧式殺虫剤を使用するときは、警報器が噴射ガスに反応して警報音が鳴る恐れがありますので、必ず警報器に次の処置をしてください。

〈準備するもの〉

- ポリ袋(30㎝×40㎝・1枚)
ポリプロピレン製(PPまたは>PP<表示)

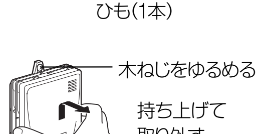
※ ポリエチレン製でも一定の効果があります。

- ひも(1本)

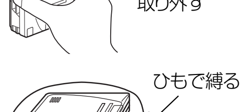


〈処置のしかた〉

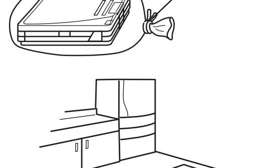
① 警報器を取り外してください。


木ねじをゆるめる
持ち上げて取り外す

② 警報器をポリ袋の中に入れ、袋の口をひもで縛ってください。

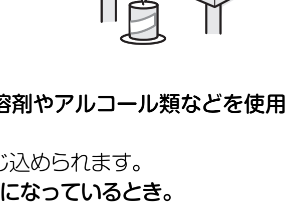


③ ポリ袋を傷めないように、警報器を安定するところに置いてください。

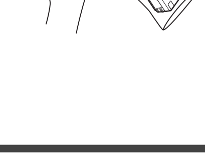


2 噴霧式殺虫剤を噴霧する。
以下のようなときは、ポリ袋で覆っていても警報音が鳴ることがあります。噴霧式殺虫剤を使用するときは、事前に住宅管理者やご近所の方に、連絡しておいてください。

- **部屋の広さに比べて、極端に大きな容量の噴霧式殺虫剤を使用したとき。**
必ず、部屋の広さに応じた容量の噴霧式殺虫剤をご使用ください。
- **噴霧式殺虫剤を警報器の真下で使用したとき。**
警報器の真下は避けてください。
- **ポリ袋に破れや穴があるとき。**
- **警報器をポリ袋で覆う前に、石油系溶剤やアルコール類などを使用していたとき。**
ガス検知部に影響を与える成分が封じ込められます。
- **経年変化によって、ガス検知部が敏感になっているとき。**



3 ポリ袋から取り出す。
噴霧が終わったら、ポリ袋から取り出し、警報器を元の位置に取り付けてください。



定期点検

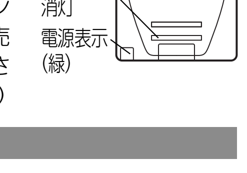
重要

定期点検は警報器の維持管理上必要なことです。正常に動作することを確認するために、必ず実施してください。

日常点検

日常、警報器の電源表示が緑色になっていること、緑(お知らせ)ランプが消灯していることを確認してください。

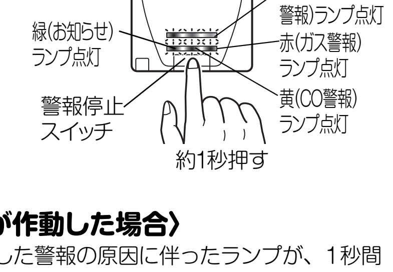
※ 電源表示が黒色であったり、緑(お知らせ)ランプが点滅している場合は、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。(「故障かな?と思ったら」を参照ください)



定期点検

警報器が正常に動作することを確認するために、1ヶ月に1回程度、定期点検を行ってください。

① 警報器が警報動作中や警報音停止中でないことを確認する。
② 警報停止スイッチを押す(約1秒)、または引きひもを引く(約1秒)。(緑（お知らせ）ランプが早い点滅開始)
③ 全ランプが1秒間点灯し、**「ピッ正常です」**が1回鳴れば正常です。

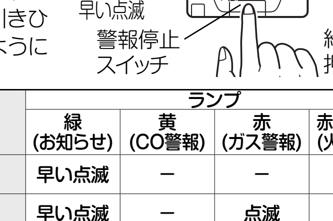


〈過去約10日以内に警報が作動した場合〉

全ランプ点灯後に、最後に作動した警報の原因に伴ったランプが、1秒間点灯、点滅します。
(鳴動原因表示機能によるものです)

警報音確認

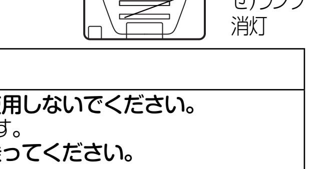
① 警報停止スイッチを約3秒間押す、または引きひもを約3秒間引くと、**「ピッ」**音の後**「ピッピッ」**と開始音が鳴ります。(緑（お知らせ）ランプが早い点滅開始)
② 警報停止スイッチまたは引きひもから手を離すと以下のように動作します。



動作順	音声内容	ランプ			
		緑(お知らせ)	黄(CO警報)	赤(ガス警報)	赤スライド(火災警報)
1	ウーウー カンカンカン 火事です 火事です	早い点滅	ー	ー	点灯
2	ウーウーピッピッピッピッ ガスがもれていませんか	早い点滅	ー	点滅	ー
3	ウーウーピッポッピッポッ 空気が汚れて危険です 窓を開けて換気してください	早い点滅	点滅	ー	ー

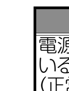
③ **「ピー」**と終了音が鳴り、監視状態(緑（お知らせ）ランプ消灯)に戻ります。

※ 音声警報中に本機能を終了したい場合は、警報停止スイッチを押すまたは引きひもを引くと、**「ピー」**と鳴り、終了します。



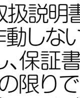
⚠警告

- **点検時、決してライターなどの炎を使用しないでください。**
警報器の破損や火災の原因になります。
- **点検するときは、必ず安定した台に乗ってください。**
転倒してけがをする恐れがあります。



故障かな？と思ったら

こんなときは	ここを確認して	こう処置してください
電源表示が黒色になっている。 (正常動作時は緑色)	起動プラグの位置を確認してください。	起動プラグを押し込んでください。電源表示が黒色のままの場合、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
緑（お知らせ）ランプが点滅している。	10秒ごとに3回点滅 警報器の故障を知らせています。	お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
	10秒ごとに2回点滅 警報器の有効期限切れを知らせています。	お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
	10秒ごとに1回点滅 警報器の電池切れを知らせています。	お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
火災、ガスもれ、COの発生がないのに、赤ランプや黄ランプが点滅・点灯したり、警報音が鳴る。	原因を調べてください。	ドアや窓を開け、しばらく換気をしてください。ランプの点滅・点灯や警報音が止まります。鳴り止まない場合は、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。
	ガス機器の異常が考えられます。	ガス機器の点検を受けてください。（有償）
	ガス機器以外の燃焼機器の異常が考えられます。	それらの機器も点検を受けてください。
警報停止スイッチを押したときに、赤ランプや黄ランプ、緑ランプが長く点灯、点滅する。	約10日以内に警報を発していませんか。	鳴動原因表示機能によるもので、故障ではありません。
警報停止スイッチを押したときに「有効期限が切れています 販売店に連絡してください」と鳴る。	警報器の有効期限ラベルに記載の有効期限が切れていませんか。	有効期限が切れていれば、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。



アフターサービスについて

■ この警報器は、3年間の無償保証です。
この取扱説明書に書かれている内容を守っていただいた上で、警報器が正しく作動しないことが判明した場合には、無償でお取り替えいたします。
ただし、保証書に記載されている保証の適用除外の項目に該当する場合は、この限りではありません。保証書をご参照ください。

■ 保証書に取り付け年月および販売店名の記入のないものは、無効となることがあります。 お取り付け時にご確認ください。

■ この警報器の有効期限は、お取り付け後3年間です。
有効期限とは警報器の性能を保証できる期間であり、3年を経過した警報器は、規定の警報ガス濃度で警報しないなど誤作動の恐れがありますので、ぜひ新しい警報器とお取り替えください。

《お断わり》
有効期限は、保証書記載の年月よりも、警報器本体に貼ってある有効期限ラベルに記載の年月が優先されますので、有効期限ラベルの年月を確認してください。

■ 保証書は大切に保管してください。

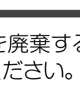
■ アフターサービスについて、ご不明の点がありましたら、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

■ 警報器の有効期限を過ぎたときは、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

■ 作動点検をご希望の場合には、有償にて点検いたします。お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

■ 引越しをされるときは、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

■ 他の地区に引越されたときは、最寄りのガス事業者に連絡をとり、ガス種に適合していることを確認してください。



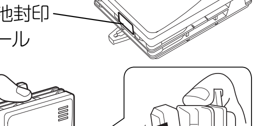
廃棄について

警報器を廃棄する場合は、お住まいの市町村の廃棄物の処理方法にしたがってください。

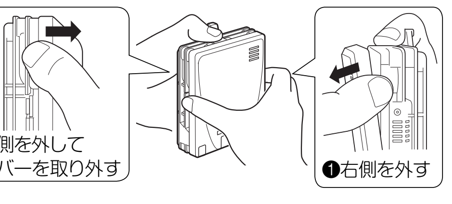
＊ 必ず専用リチウム電池を取り出して廃棄してください。

〈警報器と専用リチウム電池の分別のしかた〉

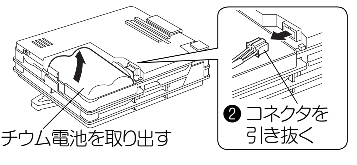
① 電池封印シールを剥がす。



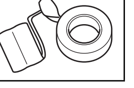
② 表カバーを押し上げて、表カバーを取り外す。


❷左側を外してカバーを取り外す
❶右側を外す

③ 専用リチウム電池を取り出し、コネクタを引き抜く。


❶専用リチウム電池を取り出す
❷コネクタを引き抜く

⚠警告 **取り出した専用リチウム電池のコネクタは、ショートしないようにテープなどを巻いてください。**
リチウム電池の廃棄方法を誤ると、ショートして発熱・破裂・発火することがあります。
また、ケガをしたり、火災の原因になります。



仕様

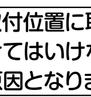
項目				仕様
火災警報機能	種別			光電式住宅用防災警報器
	型式番号			住警第 27 ～ 2号
	検知原理			煙感知方式(光電式)
	感知性能			2種
	住宅用防災警報器			検定合格品
ガス警報機能・CO警報機能	対象ガス			都市ガス(空気より軽い12A・13Aガス用) 燃焼排ガス中のCO
	都市ガス	検知方式		MEMS熱線型半導体式
		ガス警報	作動条件	＊爆発下限界濃度の1/4の都市ガスに対し60 秒以内に警報
			表示・発報方式	赤(ガス警報)ランプ点滅(1秒ごとに1回点滅) 音声合成警報音
		ガス注意報	作動条件	ガス警報濃度以下の都市ガスに対し注意報
			表示・発報方式	赤(ガス警報)ランプゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅) 発報音無し
	燃焼排ガス中のCO	検知方式		電気化学式
		CO警報	作動条件	550ppm のCO に対し5 分以内に警報 300ppm のCO に対し10 分以内に警報
			表示・発報方式	黄(CO警報)ランプ点滅(1秒ごとに1回点滅) またはゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅) 音声合成警報音
		CO注意報	作動条件	300ppm のCOに対し5 分以内に注意報
			表示・発報方式	黄(CO警報)ランプゆっくり点滅(5秒ごとに1回点滅) 発報音無し
	一般財団法人 日本ガス機器検査協会（JIA）都市ガス用電池式ガス警報器検査規程　認証合格品			
共通仕様	警報音量			70dB(A)/m以上
	電源			DC3V、300mA 専用リチウム電池　CR17450ES-2CN6、CR-AGCF2DK
	付属機能			通電初期警報防止タイマー付、故障診断機能、有効期限お知らせ機能
	使用温度範囲			0℃～+40℃（結露しないこと）
	寸法・質量			幅85×高さ100×奥行き30mm(突起部を除く)、約175g
	付属品			取付フック　1個、ピン(φ1×20mm)　3本、木ねじ(φ3.1×16mm)　1本、引きひも(点検ツマミ付)　1本、取扱説明書〔本書〕　1部、施工説明書　1部、保証書　1部

＊ 爆発は空気とガスの混合割合が一定範囲で起こる可能性があります。その範囲を爆発限界といって、最高濃度を爆発上限界、最低濃度を爆発下限界といいます。

新コスモス電機株式会社

本社 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2－5－4 TEL(06)6308−2310
東日本営業部
東京 ■ 〒105-0013 東京都港区浜松町2-6-2(浜松町262ビル3F) TEL(03)5403−2707
札幌営業所 ■ 〒060-0005 札幌市中央区北五条西6-2-2(札幌センタービル20F) TEL(011)231−1101
仙台営業所 ■ 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-12-7(ティエヌビルディング4F) TEL(022)295−6061
新潟営業所 ■ 〒950-0916 新潟市中央区米山3-1(ファースト米山201) TEL(025)365−1390
静岡営業所 ■ 〒420-0851 静岡市葵区黒金町11-7(三井生命静岡駅前ビル2F) TEL(054)255−1901
西日本営業部
関西 ■ 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中2-5-4 TEL(06)6308−2310
中部 ■ 〒461-0004 名古屋市東区葵3-15-31(千種第2ビル5F) TEL(052)933−1680
北陸営業所 ■ 〒920-0065 金沢市二ツ屋町8-1(アーバンユースフルビル2F) TEL(076)234−5611
岡山営業所 ■ 〒712-8051 倉敷市中畝2-8-22(岡一ビル1F) TEL(086)456−5200
広島営業所 ■ 〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16(広島稲荷町第一生命ビル6F) TEL(082)568−2800
九州営業所 ■ 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-1-1(NORITZビル5F) TEL(092)431−1881

販売店

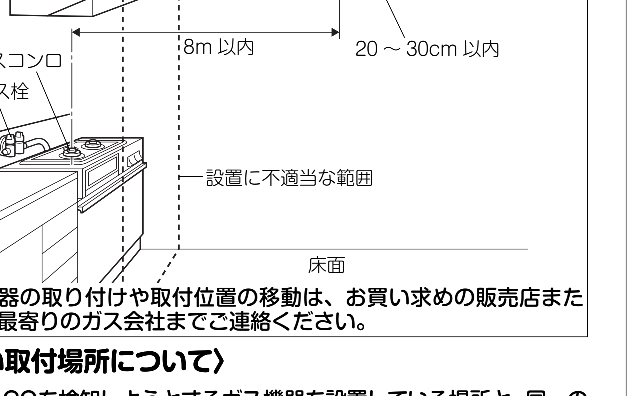


取付位置の確認

⚠注意

正しい取付位置に取り付けられていることを確認してください。
取り付けてはいけない場所に取り付けられていると、警報の遅れ、誤報、故障の原因となります。

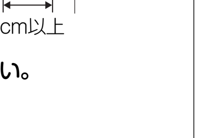
取付例 ※天井面に接近して取り付けると、天井面が黒ずむ場合があります。



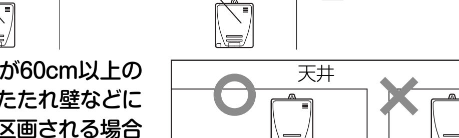
※ 警報器の取り付けや取付位置の移動は、お買い求めの販売店または、最寄りのガス会社までご連絡ください。

〈正しい取付場所について〉

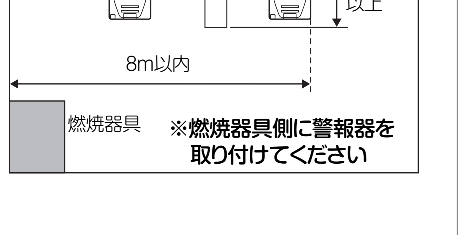
- **ガス、COを検知しようとするガス機器を設置している場所と、同一の室内に取り付けてください。**
- **ガスやCOが滞留しやすい位置で、電源表示（緑）が確認しやすい位置、点検が容易にできる場所へ取り付けてください。**
- **ガス、COを検知しようとするガス機器（一定位置に固定しないで使用されるガス機器の場合はガス栓）から、水平距離で8m以内、警報器の底面から天井面までの距離が20 ～ 30cm以内の位置に取り付けてください。**



- **たれ壁やはりから60cm以上離してください。**
- **換気口など、空気の吹出口から1.5m以上離してください。**



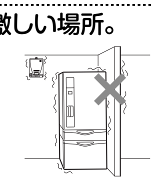
- **天井面が60cm以上の突出したたれ壁などによって区画される場合は、たれ壁より燃焼器具側に取り付けてください。**



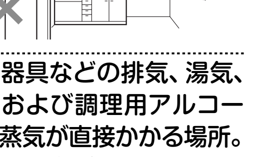
〈取り付けてはいけない場所について〉

以下の場所には、絶対に警報器を取り付けないでください。

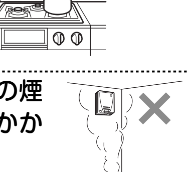
- **レンジフード内やレンジフード本体への取り付け。**
アルコール等で警報することがあります。
- **換気扇、給気口、ドア付近など風通しの良い場所。**
- **すき間風の入る場所。**
- **30cm以上(警報器含)のたれ壁などの下。**



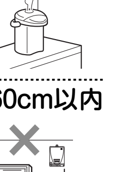
- **たれ壁60cm以上で区切られている場所。**
- **エアコンなどの吹出口に近い場所。**
警報が遅れたり、検知できないことがあります。



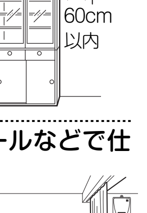
- **燃焼器具などの排気、湯気、油煙および調理用アルコールの蒸気が直接かかる場所。**
センサ寿命が短くなったり、誤報の原因になります。



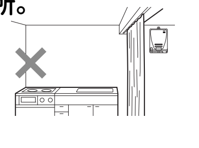
- **火災以外の煙や蒸気がかかる場所。**



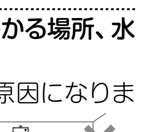
- **食器棚などから60cm以内の場所。**



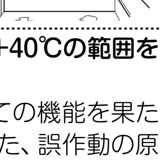
- **カーテンウォールなどで仕切られた場所。**
警報が遅れます。



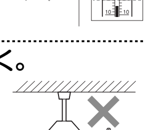
- **振動、衝撃の激しい場所。**
センサの故障の原因になります。



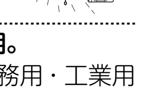
- **浴室内、水のかかる場所、水滴のつく場所。**
電気的故障の原因になります。



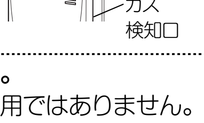
- **温度が0 ～ +40℃の範囲をこえる場所。**
警報器としての機能を果たしません。また、誤作動の原因になります。



- **照明器具の近く。（可能な限り離す）**



- **業務用・工業用。**
家庭用です。業務用・工業用ではありません。
- **ガス検知口に他の機器などを密着させないでください。**
警報が遅れることがあります。



- **屋外。**
屋外用ではありません。